

なんで、『あんな奴ら』を 弁護できるのか？

HOW CAN YOU REPRESENT “THOSE PEOPLE”?

Keiichi Muraoka

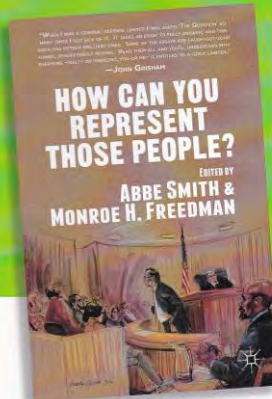
村岡 啓一

Professor, Hitotsubashi University

一橋大学 特任教授

刑事弁護人の定義

被疑者・被告人の利益を守って積極的に
行動し、手続のすべての段階において、
実質的な当事者対立の構造を作り出し、
法の許す範囲で全力を尽くす法律家



How Can You Represent Those People?

A Roundtable Discussion

Wednesday, October 9, 2013 | noon-2 p.m.
10th Floor, Joan and Donald E. Axinn Library,
South Campus, Hofstra University

Celebrating the release of
Professor Monroe Freedman's
new book *How Can You*

当事者主義の信奉者

汚れ仕事だが誰かがやらなければならない。
両当事者に党派的な援助者がいなければ、
当事者主義は機能しない。

弁護士は、警察や検察が高い水準を保つ
ように制度をきれいにする役回りなのだ。

憲法至上主義者

高貴な仕事だ。

資力に関係なく、罪に問われた者は誰でも
弁護を受けられる憲法上の権利を持つ。

だから、犯罪者を代理する弁護人は、誇り
を持って弁護するのだ。

市民的自由権論者

犯罪者として告発されている人は、我々すべての代表だ。

彼らの権利が奪われるならば、それは、皆の権利の崩壊につながる。

犯罪者の権利を守ることは、我々自身の権利を守ることなのだ。

法実証主義者

真実は誰にも分らない。有罪は必ずしも真実ではない。

刑事弁護人が十分に役割を果たした後に到達する法的結論なのだ。

事実を究明することは、弁護人の義務ではない。それは、裁判官と陪審員の役割だ。

哲学者

法の世界で「有罪」というのは、道徳的な観念でも事実的な観念でもなく、法的な観念である。

それは、無罪推定の下で、法の定める手続が行われた後の正式な判定のみを指す言葉でしかない。

利益衡量論者

1人の無辜が有罪とされるよりも10人の有罪の者が無罪となって自由の身になる方がマシだ。

有罪者が釈放されるリスクは、無実の者を救うための社会的コストだ。

ソーシャル・ワーカー

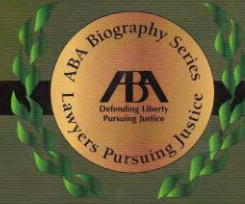
犯罪者の大部分は不正義の犠牲者だ。
弁護人の援助を得て社会の一員として
適切に扱われることの効果は、友人・知人、
縁故者に広がり、自らの怒りや疎外感を
軽減する。

人道主義者

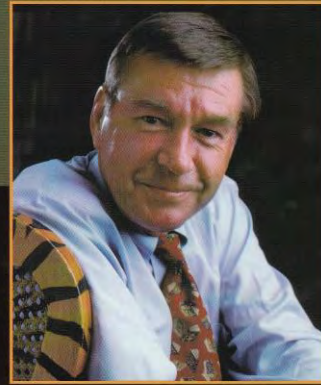
抽象的な「正義」のためではなく、犯罪に問われている者の人間としての現実的な必要を満たすために、援助者としての弁護人が必要なのだ。

刑事弁護人の二つの顔

- 依頼者の代理人 REPRESENTATIVE, AGENT
依頼者に対する誠実義務(忠実義務)
- 独立の司法機関 INDEPENDENT JUDICIAL ORGAN
司法制度に対する誠実義務(忠実義務)



Fighting Injustice



Michael E. Tigar

Fighting Injustice
Michael E. Tigar



第1問

弁護人の反対にもかかわらず、被告人は自ら証言台に立つことを選択した。

弁護人は被告人が偽証するだろうと考えている。

この場合、弁護人は被告人を証言台に立たせることは許されるか？

第2問

弁護人は、依頼者に強制処分（家宅捜索）が迫っているという情報を適法に知った場合（例えば、新聞記者からの情報提供など）、その情報を依頼者に伝えることは許されるか？

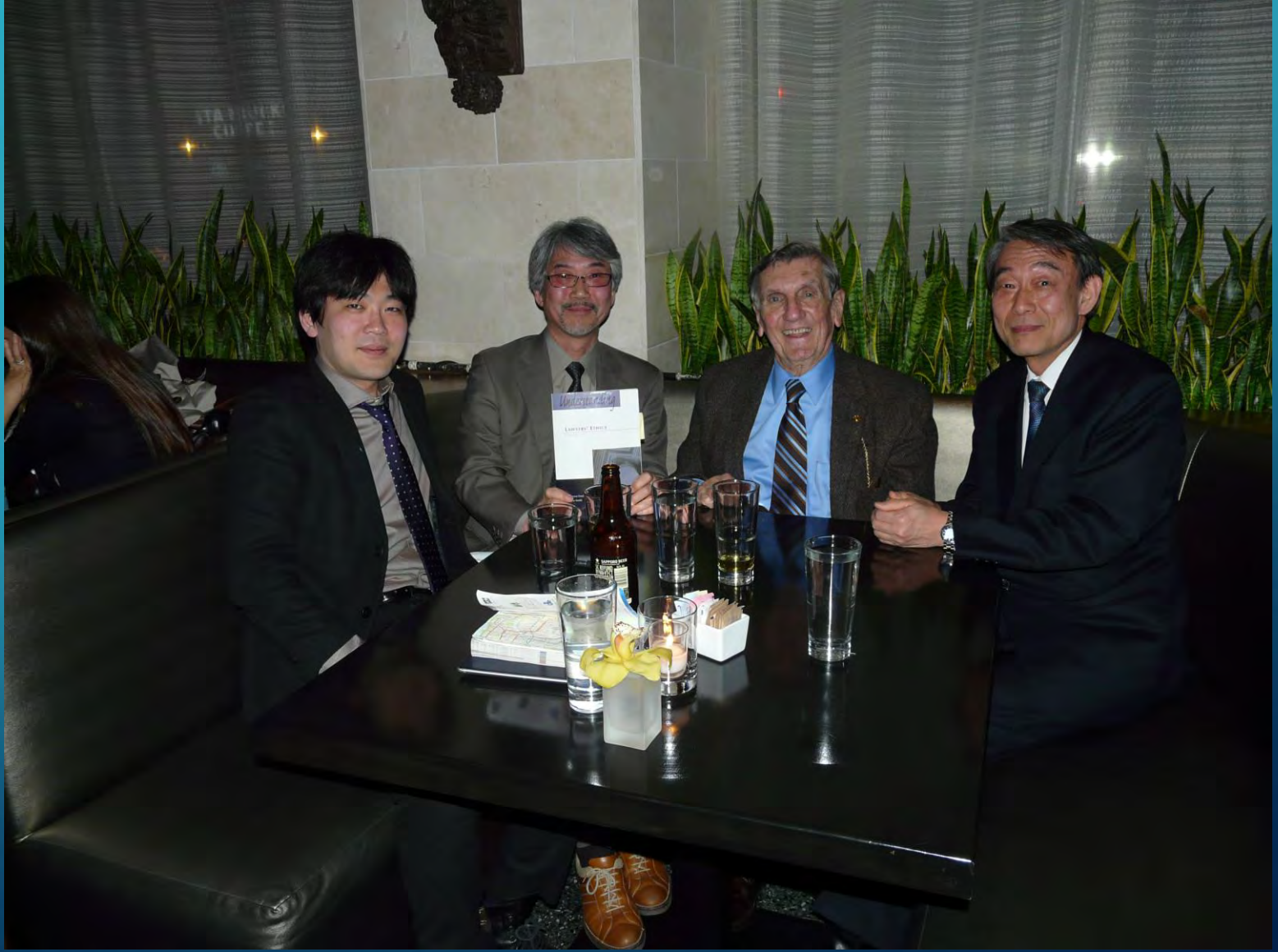
第3問

弁護人において、自己の依頼者である殺人事件の被告人が別の殺人事件の真犯人であり、無実の者がその事件の殺人犯として誤って有罪とされたことを知ったが、被告人が弁護人の守秘義務を解除しない場合、弁護人が、冤罪者を救うために、自己の依頼者が真犯人であることの情報を開示することは許されるか？

第4問

日本では、検察官が必要と認めるときに、被疑者・被告人と協議を行い、他人の刑事事件の解明につながる供述を行うなど必要な協力をする
ことと引き換えに、被疑者・被告人に一定の利益
(恩典)を与える制度が導入されようとしています。

司法取引をめぐるドイツ及びアメリカの弁護の実情に照らして、お二人は、この制度の導入をどのように考えられますか？



モンロー・フリードマンの思想と人となり

モンロー・フリードマンの倫理観と倫理研究に与えた
ユダヤ教の影響

The Influence of Judaism on Monroe Freedman's
Understanding and Study of Ethics

Presenter: Jane B. Tigar